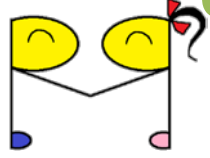


福祉相談室通信

創刊号!!

みんな to る・る・る



つながる) ・ ささえる) ・ みつける)



福祉相談室？

福祉相談室は、全ての地域住民からの保健・医療・福祉に関する身近な地域の相談窓口として、総合的に相談を受け付けています。地域包括支援センター内に設置されており、必要に応じて専門支援機関と連携して担当地域の皆様を支援し、課題解決に取り組んでおります。



るーちゃん誕生の話

るーちゃんは、通信名の「る・る・る」にちなんで考え出されました。「る」から生まれたカエルの妖精です。目の部分が「る」になっていてつながる・ささえる・みつけるのテーマに合わせて色々な情報を集めて皆さんに紹介していきます。



つながる スクープ!!



茅ヶ崎市松が丘に
『ちがさきの木魂(こだま)』
どど〜んとオープン!!

今年6月に「ちがさきの木魂(こだま)」がオープンしました。ちがさきの木魂(以下木魂)は、障がいをお持ちの方が、日中通って、お風呂に入ったりする健康維持活動やキャンドル作りなどの作業、各種イベントに参加する機会を提供する事業所です。運営は、(社福)翔の会が行っています。

市内にいくつか施設はあるのですが、茅ヶ崎市の海側には、規模の大きな事業所がなかったため、この場所に木魂がオープンすることになったそうです。



(写真:外観)



(写真:室内の様子)

目印は、赤い時計のオブジェ

鉄砲通りの松が丘一丁目の交差点を山側に曲がってしばらく進むと左側に赤い時計のオブジェを発見！時計の下には、ローマ字で「ちがさきの木魂」の文字が！2棟の建物の間にガラス張りの正面玄関があり、道路の正面には、オープンテラスがあるおしゃれな雰囲気のカフェが併設されております。

取材に行くと、緑の多い閑静な住宅街の中ですが、耳を澄ますと近くの学校の子どもの声が聞こえ、ご近所の方が「こんにちは」と明るく挨拶してくれました。木魂は生活している人とふれあいを感じられる場所にあることを感じました。



(写真:赤い時計のオブジェ)

つながる
スcoop!!

木魂ってどんなところ？

月曜日から土曜日の9:30から16:00が活動時間です。来られている方の多くは、送迎車を利用して通われています。主に市内海側にお住まいの方の利用が多いようですが、近隣市の方の利用もあるそうです。

木魂は、主に知的障がいや身体障がいをお持ちの18歳以上の方が日中活動する場所です。

活動は、主に三つです。

一つ目は、理学療法士さんによる歩行訓練や医療の対応が必要な方、車椅子に乗っていて自宅でなかなかお風呂に入れられない方の入浴介助などの健康維持活動です。

二つ目は、「キャンドルナイト」という、冬に茅ヶ崎中央公園で行うイベントで使用するキャンドル作りなどの創作活動です。

三つ目は、納涼祭など各種季節のイベントや翔の会の事業所対抗運動会や音楽祭に参加する活動です。



(写真:座ったままで入浴できる浴槽)

防災の拠点として

木魂は、津波や洪水など災害時に地域の方も避難できるように外から屋上にのぼれるようになっています。



(写真:屋上の様子)

木魂からアピール!

木魂の課長さんにお話を伺いました。

「地域の方には、カフェを利用していただき、木魂を知ってもらいたいです。木魂としても地域の人に参加していただけるようなイベントを企画したり、地域のイベントに木魂の利用者とともに参加したりして、地域の人と交流を深めていきたいと考えています。」「外出イベントの付き添いや日中活動支援(車椅子ダンスなど)を一緒におこなっていただける個人・団体の方がいましたらぜひ!木魂にご連絡下さい!」とのことでした。

木魂の皆さん取材させていただきありがとうございました。



(写真:熱くアピールする坂間課長)

ちがさきの木魂 (こだま)

住所: 〒253-0025 茅ヶ崎市松が丘1-6-35
電話: 0467-58-0700 FAX: 0467-58-0701
開所時間: 月~土 9:00~18:00
交通アクセス: 茅ヶ崎駅南口より、神奈中バス



「辻堂駅南口行き」乗車、又は、
辻堂駅南口より、神奈中バス
「茅ヶ崎駅南口行き」乗車。
「松が丘2丁目」下車。徒歩5分





生活自立相談窓口とは何ですか？

今年の4月より生活困窮者自立支援法が施行され、茅ヶ崎市では生活自立相談窓口を設置しました。この制度は、生活保護に至る前の段階で自立ができるよう第2のセーフティネットとして設けられたものです。

具体的には、仕事や病気、借金などでお困りの方に対して専門の自立相談支援員と一緒に考え、自立に向けたプラン作成などを行います。



(写真:生活自立相談窓口の様子)

詳しく聞いてみました。



(写真:自立相談支援員 佐藤さん)

Q：年齢制限はありますか？

A：どなたでも結構です。

金銭的な問題や生活する上での問題、自分で解決できないと思うような事があれば、是非ご相談ください。

Q：本人以外でも相談できますか？

A：家族または友人・知人の方からのご相談を頂く事もあります。しかし、本人の意思、同意も必要です。最終的には本人とも面接させて頂きます。

Q：予約は要りますか？

A：予約は特に必要ありません。

ただし、相談対応している場合は、お待ち頂く事もあります。

Q：相談の時に必要なものはありますか？

A：初回は特に必要なものはありません。

相談を重ねて必要なものをご案内します。

Q：相談は無料ですか？

A：無料です。

生活自立相談窓口

相談受付日時

【日時】平日 8:30~17:00

【電話】82-1111 (代表)

場所

市役所本庁舎3階相談窓口

(市民相談課隣り)

※新庁舎完成後は、
場所が変更となります。



(写真:自立相談支援員のみなさん)

みつける



Cafe 木木 (≠≠)



本紙「つながるスクープ！」の取材で訪れたちがさきの木魂には、素敵なカフェが併設されています。それが、

「Cafe木木」です。運営は、ボランティアさんによって行われています。

入口にある素敵な看板、ウッドデッキとガラス張りのオープンテラスが目を引きます。中に入ると、高く吹き抜ける天井の開放感と、心地よい音楽が気持ちを穏やかにさせてくれます。席は、車椅子でも充分入れるスペースが確保されています。

メニューも色々あり、ランチ（ドリンク付き¥800～¥1000）は数種類から選べます。どれもボリューム満点です。

その他にケーキ等もありますので、ティータイムの利用もお勧めです。

お近くに来た際は、是非一度ご利用されてはいかがでしょうか？

営業日時：月～土 11：00～17：00（日・祝休み）

電話：0467-58-0700（木魂共同）

※不定期の休みもある為、ご来店の際は、事前にお問い合わせすることをお勧めします。



どこに相談したらよいのかわからない。
こんなことを相談してもいいのかな？
ひとりで困ってしまった・・・。

そんなときの強い味方です。

福祉相談支援員と一緒に考えます。



編集後記

福祉相談室の広報誌が遂に完成いたしました。この広報誌を立ち上げるために担当者みんなで知恵を絞りながら企画してきました。

福祉相談室の象徴として創作したキャラクター「るーちゃん」もその一つです。また、「つながる・ささえる・みつける」の三つの「る」には、福祉相談室が担う役割の一部を表現しています。

これからも、身近な地域にある福祉に関するちょっとした情報を「るーちゃん」とともに探し、みなさんに紹介していきたいと思えます。末永くよろしくお願い致します。

福祉相談室広報周知活動班一同